

柳泉園NEWS

りゅうせんえんニュース

1993.4.1 SPRING VOL 19

楽しんでリサイクルを!



リサイクルセンターの建設について

柳泉園組合管理者 末木達男

資源の再利用（リサイクル）は、廃棄物の発生を抑えると共に、環境保全及び資源保護のためにも大きな効果がありますので、重要かつ緊急な課題のひとつになっております。

当組合においては、より高度な資源回収とリサイクルの確立を念頭に、廃棄物の減量化と再資源化を図るため、リサイクルセンターの整備を計画してありましたが、その建設については、当初の計画を1年早め、平成4～5年度の事業として、本年の10月頃には試運転ができるように工事を進めています。

この事業は、TAMA らいふ21の「多摩東京移管100周年記念事業」のモデル実験にもなっており、各市が独自で行っている資源物収集の方法を統一して、その回収に一定の基準を設けると共に、安定した流通ルートの確保を目指しています。

当施設の完成後、関係4市から排出される資源物については、排出源において、品目別に缶類・びん類・古紙類・布類の分別収集を行い、さらに当該施設で付加価値を高めるため、細分化した選別を行った後、流通ルートにのせることとなります。

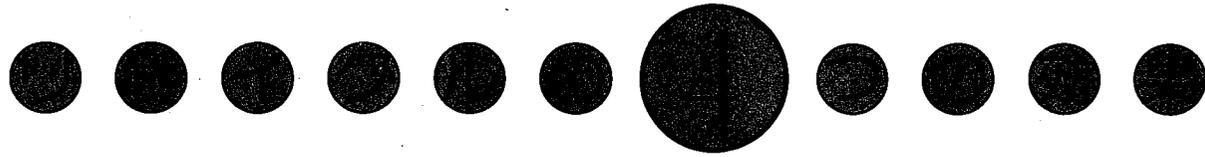
廃棄物のリサイクルは、生産・流通・消費の各関係者が、その趣旨を理解した上で、自主的に最大限の努力を払い、それぞれの役割を果たしていかなければなりません。当組合の管内においても、住民、事業者、行政が一体となって、廃棄物のリサイクルに関係する事業に対しては、積極的に取り組むことが必要です。

住民並びに事業者の皆様方には、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

楽しんでリサイクルを!

さあ、始めてみませんか

最初はあまり気が進まなくても、いったん始めてみると結構楽しいことってありますよね。リサイクルもそのひとつではないでしょうか。簡単に捨てることになってしまったら、いつの日か取り返しのつかないことになってしまいます。ひとつを再生利用すれば、環境保全に大いに役立ち、私たちの地球を汚さなくてすむのです。そう思うだけで、なんだか心が豊かになってきます。楽しんで、リサイクルを始めませんか。



リサイクルを積極的に進めれば、4つの大きな効果があります。

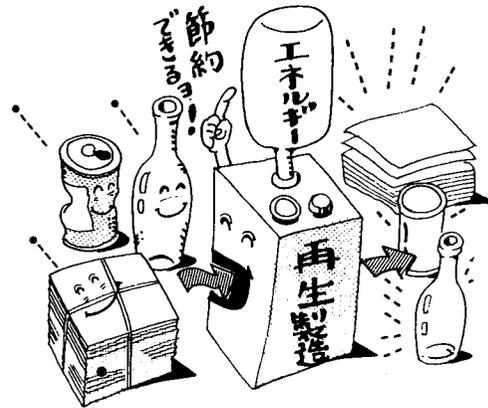
1. 廃棄物を減少できます

日本の古紙の回収率は平成元年に48.2%でしたが、平成3年には50.8%まで上昇してきました(資料: 日本製紙連合会)。この回収率をさらにアップできれば、紙の廃棄を大幅に減少させることができます。



2. エネルギーの節約になります

紙、缶、びんなどは再生原料から製造すれば大幅なエネルギー節約になります。たとえば、新しい原料から製造する場合に比べて、紙の場合は70~75%減になるといわれています。



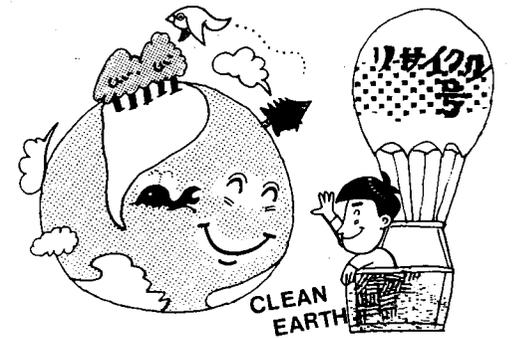
3. 限りある埋蔵資源の節約

リサイクル運動は石油や鉱物類の有効利用を促し、その埋蔵資源の節約に大きな効果をあげています。限りある天然資源をながく守るためにも、さらにリサイクル運動を盛り上げていく必要があります。



4. 地球環境の保全に役立ちます

森林伐採が大きな問題となっていますが、古紙を活用できれば unnecessaryな森林伐採を食い止めることができます。その他、リサイクル運動は地球温暖化や環境保全にはかりしれない効果をもたらします。



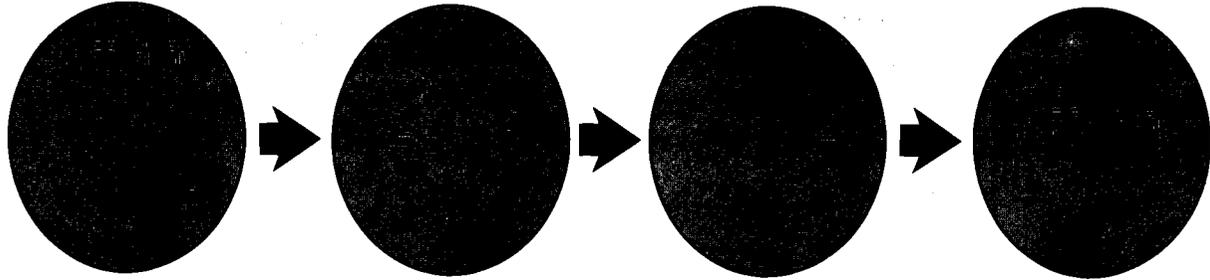
今年秋にはリサイクルセンターが完成



四市から排出される一般廃棄物の減量化をはかるため、柳泉園組合内にリサイクルセンターがつくられます。完成予定は今年秋です。品目別の分別収集を行なう上で、その拠点としてフル活動していくこととなります。

一般的なリサイクルの進め方

リサイクルの流れ



品目別のリサイクル方法

リサイクル運動は各地域の実状に合った形で進められています。ここでは、品目別リサイクル運動の一般的な例を紹介します。

紙…新聞、雑誌、段ボール分類

リサイクルに出してはいけない紙は、感熱紙、カーボン紙、たばこの箱などに入っている銀紙、油や水を含んだ紙、石油からつくられた特殊紙などです。



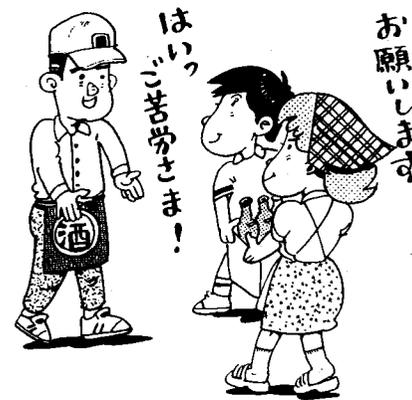
空き缶…アルミ缶とスチール缶に分類

アルミ缶は磁石に付かないので、磁石があれば簡単に見分けられます。磁石がないときは、缶に表示されている分別マークを見るか、表面の光沢で判断します。光沢のある銀色のものがアルミ缶です。



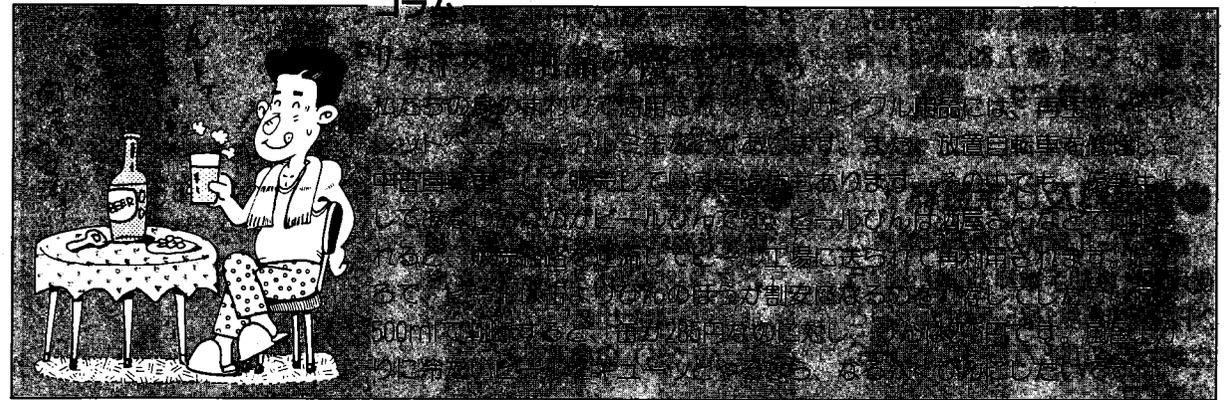
空きびん…ビールびんは酒屋さんへ

ビールびんなど酒屋さんで回収可能なものは、かならず引き取ってもらうようにしてください。その他のびんは、空きびん回収業者によって回収が行なわれています。



粗大ゴミの再利用

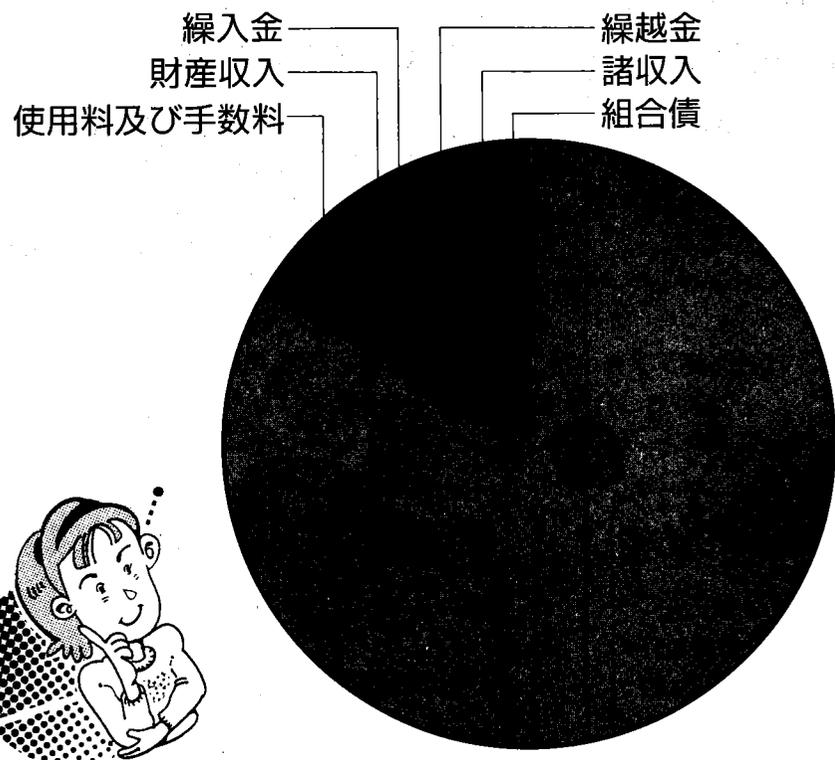
廃棄物となった家電製品や自転車からは貴重な鉄やアルミが再利用されており、自転車も修理した後に中古自転車として一部で販売されています。家具は木製と金属製に分類されてリサイクルされています。



平成3年度決算より

平成3年度の柳泉園組合一般会計歳入歳出決算が、平成4年12月1日に開かれた組合議会第4回定例会において認定されました。

これによると、歳入が20億4,841万2千円（前年度比11.9%増）、歳出が19億6,083万6千円（前年度比11.1%増）となりました。



平成3年度歳入内訳

歳入（収入）総額20億4,841万2千円は、前年度18億3,130万2千円と比較して、2億1,711万円（11.9%）の増になりました。内訳は次のとおりです。

平成5年度の予算については、次号でお知らせいたします。

●分担金及び負担金

柳泉園組合を構成する四市が負担する負担金として17億1,702万1千円。前年度15億3,804万7千円と比較して、1億7,897万4千円（11.6%）の増です。

●使用料及び手数料

温水プール関係の体育施設等の使用料と焼却手数料が1億7,637万2千円。前年度1億5,538万5千円と比較して、2,098万7千円（13.5%）の増です。

●財産収入

職員の退職手当に充てるため、特定の事業を行うための基金に対する預金利子380万9千円。前年度515万円と比較して、134万1千円（26%）の減です。

●繰入金

職員退職給与基金からの繰入金として3,858万5千円。前年度3,240万6千円と比較して、617万9千円（19.1%）の増です。

●繰越金

前年度からの繰越金6,573万7千円。前年度6,886万5千円と比較して、312万8千円（4.5%）の減です。

●諸収入

歳計現金の運用利子、その他の収入が3,448万8千円。前年度3,144万8千円と比較して、304万円（9.7%）の増です。

●組合債

し尿処理施設改造工事の借入金1,240万円。この借入金は、年金積立金の還元融資を受けています。

平成3年度歳出内訳

歳出（支出）総額19億6,083万6千円は、前年度17億6,556万5千円と比較して、1億9,527万1千円（11.1%）の増になりました。主な使い道は次のとおりです。

●議会費

組合議会の運営経費に760万円。前年度728万円と比較して、32万円（4.4%）の増です。

●総務費

組合の共通する事務に要した経費2億2,027万1千円。前年度2億436万9千円と比較して、1,590万2千円（7.8%）の増。主に負担金補助及び交付金が増えました。

●ごみ処理費

ごみ処理施設の運転、定期点検整備、将来の施設整備に関する業務などの経費に9億6,290万7千円。前年度7億9,881万1千円と比較して、1億6,409万6千円（20.5%）の増。これは主に業務委託料、維持補修費、建設工事費等が増えました。

●し尿処理費

し尿処理施設の運転、定期点検整備、施設の改造などの経費に1億8,716万5千円。前年度1億6,752万円と比較して、1,964万5千円（11.7%）の増。これは主に維持補修費、建設工事費等が増えました。

●環境対策費

野球場、テニスコート及び温水プール関係の維持管理の経費やごみ及びし尿処理施設に関する分析業務などの経費に1億6,525万6千円。前年度1億4,636万円と比較して、1,889万6千円（12.9%）の増です。これは主に人件費が増えました。

●公債費

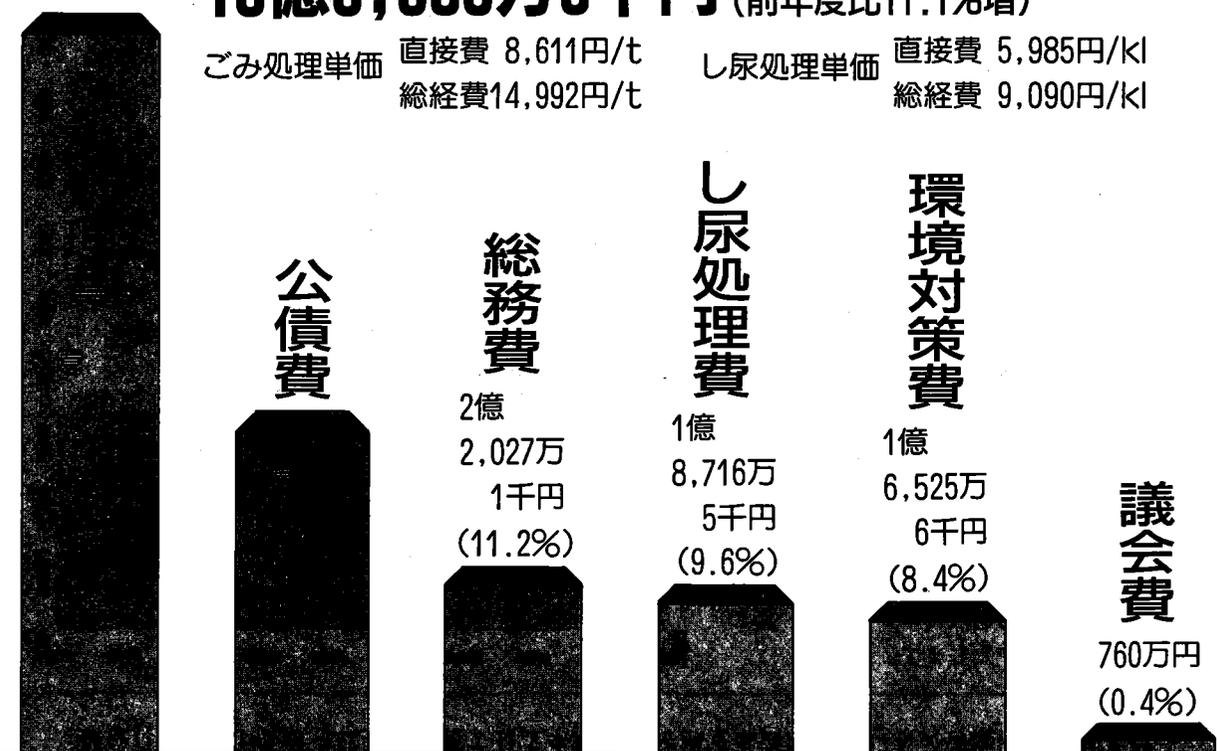
組合債（借入金）の償還元金は、2億6,470万5千円。前年度2億7,002万7千円と比較して、532万2千円（2%）の減。償還利子は、1億5,293万2千円。前年度1億7,119万8千円と比較して、1,826万6千円（10.7%）の減です。なお、平成3年度末現在の未償還元金は、21億3,534万3千円となっています。

歳出総額

19億6,083万6千円（前年度比11.1%増）

ごみ処理単価 直接費 8,611円/ト
総経費14,992円/ト

し尿処理単価 直接費 5,985円/kl
総経費 9,090円/kl



（注）上記の金額は、千円未満を四捨五入しています。

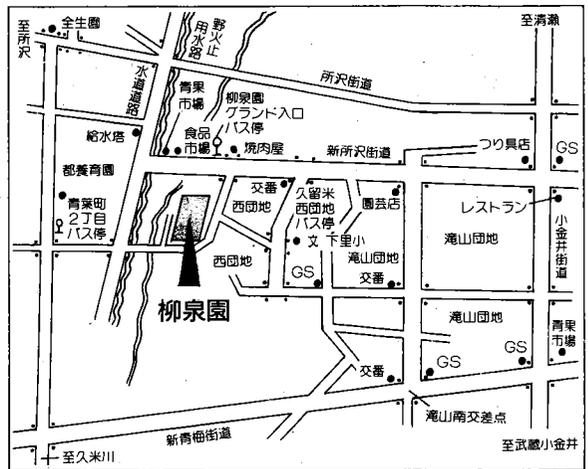
エンジョイスポーツ
enjoy sports

体育施設

柳泉園の体育施設は、四市にお住まい、お勤めの方なら1本でどなたでも利用できます。野球場、テニスコート、温水プール、スポーツサウナ、トレーニング室など魅力いっぱいのスポーツ設備があります。さわやかなリフレッシュ・タイムを、柳泉園でどうぞ。

☎0424-73-3121

へ申し込んで下さい。



Message
組合からのお願い

- ①ごみは、できるだけ出さないように心がけて下さい。ごみを処理するには大変お金がかかるのです。当組合だけでも1トン処理するのに約8,600円かかり、処理の他に議会費、総務費、環境対策費、その他公害対策費用等を加えると1トン処理するのに約15,000円かかってしまいます。ごみが少なくなるとこの費用を他の行政費用に回すことができます。
- ②ごみを出す時は、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」に必ず分けて出すようにして下さい。このことを守っていただかないと施設を痛めたり、公害発生の要因となるため、この防止にも費用がかかります。
- ③スプレー缶・簡易ガスボンベ等は、内容物を十分出し切ったうえ、穴をあけてから出してください。なお穴をあける際には、屋外など火気等危険のない場所で行い、顔など身体にかからないように注意して下さい。また、関係四市では有害ごみの分別回収をステーション収集方式、あるいは電気店等の拠点収集方式で市民の皆様をお願いします。これらの点についてより一層のご協力をお願いいたします。

ここが柳泉園です。

